

Information Everywhere
(偏在する情)

P.36

娘:お誕生日おめでとう、お父さん!

これプレゼントよ。

父:はるばるここまで来て、こんなすばらしいプレゼントをくれて有難う。

娘:マイクも本当に来たがっていたけれど、今日サマー・スクールに行く予定なの。

【文章構造:進行形】

~but he's going to summer school today.

[be+動詞のing形]で、現在・過去のある時点に進行中の動作(~している・~していた)や、近い未来の事柄(~する予定だ)を表す。本文では、「近い未来」の意。

ああ、たぶん彼はもうすぐ家を出るわ。

父:本当かい?

彼はお前の後で、家を出るのかい?

彼は一人で家中の鍵をかけられるのかな?

【文章構造:助動詞】

Can he lock up the house by himself?

[助動詞+動詞の原形]という形で、動詞の本来の意味に助動詞の様々な意味を付け加える。ここでの can は「~できる」という可能の意味を付け加える助動詞である。本文では、疑問文になり、[助動詞+S+動詞の原形]という語順になる。

電気を消すのを忘れるんじゃないか?それから...

娘:お父さん、心配しすぎだわ。

あなたの孫は、もうすぐ10歳になるのよ。

そんなことは全て、一人でできるわ。

その上、私は家のことは何でも、この携帯電話で点検できるの。

必要なら、ドアを閉められるし、電気を消せるし...ここから何でもできるの。

父:それは本当なのか?